

令和元年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句または数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 古墳時代の装身具は()からの渡来品が多いほか、古墳に埋葬される副葬品などが多かった。
- (2) 日本人の装身具が歴史に初めて登場するのは「()時代」といわれ、耳飾りや首飾りが作られていた。
- (3) 明治時代以降において、ジュエリーの大衆化へ向けて一般消費者が興味を持ち始めたのは、「()時代」である。

問2 次のマネジメントに関する文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 作業管理の5Sとは「()」、「整頓」、「清掃」、「清潔」、「^と躰け」である。
- (2) 生産管理のQCDとは「()」、「原価」、「納期」の3つである。
- (3) 生産の4Mとは「人」、「資材」、「設備」、「()」の4つである。

問3 次の流通や商品に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 消費者の需要を喚起するための作業を「()」と呼ぶ。
- (2) 製品の流通経路を「()」と呼ぶ。
- (3) 地域性を考慮した販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (4) 国際的な販売戦略を「()・マーケティング」と呼ぶ。
- (5) 顧客から素材やデザイン、数量などの具体的な指示を受けて生産することを「()生産」と呼ぶ。
- (6) 顧客にとってどのような製品が必要かを予測して生産をすることを「()生産」と呼ぶ。
- (7) 製造物の欠陥により、生命や身体、財産が侵害されたとき、製造業者、輸入及び販売業者が賠償責任を負う欠陥責任原則により、被害者を保護する法律を「()法」と呼ぶ。
- (8) 「産業財産権」は「()権」、「実用新案権」、「意匠権」、「商標権」の4つの権利で構成されている。

問4 次の宝石に関する各文を読み()内に最も当てはまる語句または記号、数字を解答欄に記入しなさい。

- (1) 宝石とは、天然のものであり、一般に秀美性、()、()の三要件を兼ね備えているものとされている
- (2) 宝石の物理的特徴のうち、同じ体積の水と比較した重量のことを()と呼び、これを測定することにより物質を特定する。
- (3) 人工生産物のうち、天然には対応物が存在しないが、一定の化学特性、物理特性、内部構造を有し、人工的に生産した物質を(①)石といい、代表的なものとして(②)がある
- (4) 真珠層を構成する炭酸カルシウムの結晶は()と呼ばれる鉱物である。
- (5) 鉱物どうしをこすり合わせてキズがつくか否かで1～10までの段階を設定した硬度の測定方法を()硬度と呼ぶ。
- (6) ダイヤモンドの4C評価のうちクラリティー評価の最も高いランクは()である。
- (7) クリソベリルのうち変色性が見られるタイプの変種名は()である。
- (8) カボッション・カットのうちガードル部分の上下に曲面で覆われた凸部があるタイプを()・カボッション・カットと呼ぶ。

問5 次の貴金属に関する各文を読み、正しい記述の記号(ア)～(エ)を選択し、解答欄にすべて記入しなさい。

- (1)
 - (ア) Ptの融点は、1,064℃である。
 - (イ) Auの比重は、21.45である。
 - (ウ) ホワイトゴールドには、Pt、Agと区別のためWGが刻印される。
 - (エ) K18は、58.5%が金である。
 - (オ) 金は、王水(濃硝酸と濃硫酸の混合液)に融ける。

- (2)
- (ア) 重曹は貴金属表面の脱脂と、酸の中和に用いる。
- (イ) 石膏系埋没材は、プラチナ合金など、融点が1,100℃以上の金属の鑄造に用いる。
- (ウ) プラチナ合金のロウ付けには、圧縮空気の代わりに酸素を用いる。
- (エ) 工具鋼には、炭素鋼、合金工具鋼、高速度工具鋼がある。
- (オ) 炭素鋼は、焼鈍温度に熱した後、水中急冷により焼きなましをする。

問6 次の品目に関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 手首から肘までの間に装着する装身具を「(a)」と呼び、二の腕に装着する装身具を「(b)」と呼ぶ。
- (2) パール・ネックレスは長さにより呼称が異なり、最も短いものから順に「チョーカー」、「(a)」、「マチネ」、「(b)」、「ロープ」、「ロングロープ」と呼ぶ。
- (3) 耳に装着する装身具を広義で扱う場合は「(a)」と呼び、を狭義で扱う場合はクリップやネジ式で耳を挟んで留めるタイプを「(a)」と呼び、耳に穴を開け、針を通すタイプを「(b)」と呼ぶ。

問7 次のデザインに関する各文を読み、() 内に最もあてはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) (1 : 1.618・・・) となる比率を「() 比率」と呼ぶ。
- (2) 色にはその性質において「明度」、「彩度」、「()」という3つの要素がある。
- (3) 透視図法の種類には「1点透視図法」、「2点透視図法」、「3点透視図法」があり、これらは「() 点」と呼ばれる基点の数によって名称が変わる。
- (4) コンピューターを利用した「設計」と「製造」について、それぞれ英語表記の頭文字をとり、設計は「CAD」、製造は「()」と表す。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、()に最も当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) 半透明～不透明石に用いられ、ボリューム感を演出するのに適したカットを()と呼ぶ。
- (2) ()硬度は10種の鉱物を基準として摩擦時の傷で硬度を判断する。
- (3) 研磨剤は粒度ごとに個別に管理して、異なる粒度の()を避ける必要がある。
- (4) 2種類以上の宝石を貼り合わせ石は宝石の分類の中の()石に分類される。
- (5) 宝石加工で()をする際には細工台にコマを取り付けて研削、研磨を行う。

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、()内に最も当てはまる語句を解答欄に記入しなさい。

- (1) Ag ()は、スターリング・シルバーと呼ばれる。
- (2) 貴金属の酸化や硫化による皮膜を酸性の溶液で除去することを()洗いと言う。
- (3) ロウ付作業で使用されるフラックスには、ロウ付け面の清浄化、ロウの流れや()の向上、ロウ付け面の酸化を防ぐ役割がある。
- (4) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための()を行う。
- (5) 加工硬化した貴金属が再結晶温度以上の加熱を一定時間加えられることで、加工前の状態に戻ることを焼き()と言う。

令和元年度 プレ・ジュエリーマスター学科試験解答

問 1		
(1)	(2)	(3)
朝鮮	縄文	昭和
問 2		
(1)	(2)	(3)
整理	品質	方法
問 3		
(1)	(2)	(3)
プロモーション	チャンネル	エリア
(4)	(5)	(6)
グローバル	受注	見込み
(7)	(8)	
PLまたは 製造物責任	特許	
問 4		
(1)		(2)
耐久性	希少性	比重
(3)		(4)
① 人造	② キュービックジルコニア、YAG、 GGG などテキストにあるもの一つ	アラゴナイト、または 霰石、あられいし
(5)	(6)	(7)
モース	FL、またはフローレス	アレキサンドライト
(8)		
ダブル、または複	※問 4 (1) は順不同	

問5		
(1)		
(ウ)		
(2)		
(ア)、(ウ)、(エ)		
問6		
(1)		
(a)	(b)	
ブレスレット	アームレット	
(2)		
(a)	(b)	
プリンセス	オペラ	
(3)		
(a)	(b)	
イヤリング	ピアス	
問7		
(1)	(2)	(3)
黄金	色相	消失 または消
(4)		
CAM		
問8		
(1)	(2)	(3)
カボッションカット	モース	混合
(4)	(5)	
模造	彫刻	

問9		
(1)	(2)	(3)
925	酸	ぬれ性
(4)	(5)	
精錬	なまし、または鈍し	

得点

--

受験番号	
------	--